

しまね いき いねっと

(公財)ふるさと島根定住財団
(しまね県民活動支援センター)
<http://www.teiju.or.jp/>

2018
3月号 Vol.119



今月の見どころ

- P1. 「地活っちゃんが行く！」
廃校活用施設に出かけてみよう
- P2. 地域づくり応援成事業報告、
田舎ツアー「農家民宿開業のススメ」セミナー告知
- P3. 助成金・イベント情報
- P4. 島根で頑張る人
恵美須さんの港町づくり実行委員会
福岡 隆さん



第20回

地活っちゃん
がいく!

＼身近なところにあるかも!?!／

廃校活用施設に出かけてみよう。

少子化が急速に進む中、年々各地で廃校が増え続け、地域課題の一つとなっています。廃校となっても“学校”の校舎は、その地域に住む人々の特別な思い出の場所！そこで、廃校を地域のシンボルとして残し、地域の人々が集える施設として再生する取り組みも広がっています。島根県にも特色ある廃校活用施設がありますので是非一度足を運んでみてください！



平成 30 年 3 月 4 日開催『平成 29 年度地域づくりオールスター祭』は、浜田市での“木田暮らしの学校”が会場となっています。旧木田小学校をリノベーションし、交流施設として活用している施設です。地域に密着した懐かしさ、温かい雰囲気にも包まれる、そんな空間を体感してみませんか。ぜひお立ち寄りください♪

人間交流センター

島根県雲南市掛合町人間 498-5
【TEL】0854-62-0403 <http://www.iruma-ec.com/>

平成 20 年 4 月に統合のため閉校となった旧人間小学校の校舎をリノベーション→体験型宿泊施設「人間交流センター」へ。合宿・研修・林間学校・イベントなどに利用可能。毎月第 2 水曜日には「カフェ あいあい」が開催され地元新鮮野菜を使用したランチが楽しめる。(要予約)
※平成 27 年度地域づくりオールスター祭の会場でも使用!



隠岐の島ものづくり学校

島根県隠岐郡隠岐の島町中村 1494-1
【TEL】08512-3-1551

廃校になった旧中村小学校を改修し、平成 24 年にリニューアルオープン。平成 29 年 4 月からは隠岐の島町が直営で管理。ビジネスやコミュニティを生み出す「場」として利用可能。地域の有志で作り上げる「ゲンキ市」は毎月の恒例行事となっている。地域、公民館活動での利用あり。問い合わせは、隠岐の島ものづくり学校事務局まで。(106 号室)



谷笑楽校

島根県飯石郡飯南町井戸谷 393-1
【TEL】0854-76-3341 <http://iinantani.main.jp/>

平成 17 年に閉校となった旧谷小学校をリノベーション→交流施設「谷笑楽校」がオープン。笑いあふれる楽しい交流の拠点づくりを目的に育児サロン等の各種イベントが行われる。また飯南神楽団の活動拠点となっており、衣装展示室にも使用されている。運営は、谷自治振興会。



そまの里よこみち

島根県鹿足郡津和野町左鏡 37
【TEL】0856-76-0004 <http://somanosato.net/>

平成 2 年に廃校になった横道小学校を改築し、宿泊施設として活用。お風呂・トイレ・食堂・布団完備。里山の風景と石州瓦の赤い校舎で、食べて、遊んで自然を満喫でき、食事会や宴会に利用可。昔の小学校の面影をそこかしこに感じられる施設。宿泊、食事、昼食、要予約。





平成29年度第2回地域づくり応援助成事業採択団体決定!

1月23日(火)に松江テルサで審査会が行われ、12事業が採択されました。採択されたのは以下の団体です。今後のさらなる展開が注目されます。地域の皆さまぜひ応援をよろしくお願いします!(詳細は財団HPに掲載中)

所在地	団体名	事業名
出雲市	出雲ロケーションオフィス	ロケーション誘致活動を通じた地域の魅力化プロジェクト
出雲市	室津わら工房	102歳の技を今に伝える～稲わらによる世代間交流の場づくり～
出雲市	たきのがっこう実行委員会	『ETHICAL HOUSE 不便や!』プロジェクト
奥出雲町	奥出雲やまなみファーム	命とふれあう体験牧場化事業
雲南市	うんなん・大東ぐみ	若者の夢がかなう街創り事業
雲南市	産業教育プロジェクト	自然＝森＝畑＝あそび＝勉強＝お金＝しごとつながる!絆プロジェクト
邑南町	有限責任事業組合てごおする会	食用鯉のブランド化による「鯉食文化」の拡大と販促強化事業
大田市	宅野を起こす会	宅野まるごと体験プロジェクト
浜田市	やすらぎ開発合同会社	旭町産「梨ケチャップ」づくりを通じた地域コミュニティ形成事業
浜田市	みはし地域まちづくりネットワーク	社会参画型サロンをきっかけとした自律的コミュニティづくり
浜田市	やさか爺～婆～さん倶楽部	おいしい田舎のおすそわけ「みんなの知恵袋・おおがんさい」プロジェクト!
津和野町	ファミリア	つわの暮らしSOUZOU計画 一地域とつながる移住型滞在プロジェクト

しまね田舎ツーリズム農家民宿開業研修

地域の仕掛け人に学ぶ



「農家民宿開業のススメ」セミナー



申込締切日

3/12

浜田会場

平成30年
3月14日(水)

いわみーる4F 402研修室

松江会場

平成30年
3月15日(木)

松江テルサ4F 中会議室

プログラム

13:00～16:30 【参加料無料・要事前申込】

13:15 受付開始

13:30 開会・あいさつ

13:35 「住宅宿泊事業法の概要について」島根県 地域振興部 しまね暮らし推進課

14:05 講演①「全国の民宿と田舎ツーリズムを基盤とした地域振興の事例紹介」

15:05 休憩

15:15 講演②「農家民宿開業のポイント」(お金・設備のお話)

16:15 質疑応答

16:30 終了

詳細は→<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3722/3723> をご覧ください!

対象 ▶▶しまね田舎ツーリズム実践者の方、実践登録を
ご検討中の方、農家民宿開業に興味関心のある方

講師：若林伸一氏

NPO 法人自然体験学校理事長・
国土交通省観光地域プロデューサー・
農林水産省地域力アドバイザー・環境省
北海道温暖化防止推進員など

【お問合せ】(公財)ふるさと島根定住財団 松江事務局(澤野)▶▶ TEL 0852-28-0690

今月の和歌

真夏日に 棚田草刈り 辛かると 問う君知るや 涼風の夕焼け (滋賀県大津市 上坂宗万さん)

第1回農業・農村はかっこいい!和歌募集 パフォーマンス賞作品



平成 30 年度 「自立援助ホーム支援助成」

- 締切日:平成30年3月10日(土)消印有効
- 対象:全国で事業を進める児童福祉に関わる自立援助ホーム
- 助成内容:入所児・入所者の福祉や就学・就職などに寄与するか、職員の資質向上・意識啓発・福祉増進に要する費用を助成
- 助成金額:1ホームあたり50万円(上限)
- 問合せ先:真如苑「Shinjo プロジェクト」市民活動公募助成事務局
TEL:06-6809-4901(担当:林)
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3787>



第 30 回 NHK厚生文化事業団 地域福祉を支援する「わかば基金」

- 締切日:平成30年3月30日(金) 必着
- 対象:地域に根ざした福祉活動を行っているグループ、任意のボランティアグループまたはNPO法人
- 助成内容:①支援金部門 ②リサイクルパソコン部門 ③災害復興支援部門助成
- 助成金額:①③1グループ最高100万円 ②1グループ3台まで
- 問合せ先:NHK 厚生文化事業団「わかば基金」係
TEL:03-3476-5955
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3783>



地域活動団体への助成 「生活学校助成」

- 締切日:平成30年3月30日(金) 必着
- 助成内容:「生活学校」に参加する団体に活動費を助成
- 対象団体:身近な地域や暮らしの課題解決に取り組む地域活動団体
全国の生活学校と連携する全国運動に参加できる団体
- 助成金額:生活学校参加:6万円(初年度3万円、2年目3万円)
全国運動参加:3万円 新しい地域課題参加:3~5万円
- 問合せ先:(公財)あしたの日本を創る協会 生活学校担当
TEL:03-6240-0778 FAX:03-6240-0779
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3773>



2018 年度 包括的な 里親支援機関の新設にかかる助成

- 締切日:平成30年3月30日(金) 17:00まで
- 助成内容:フォスタリング機関の新規立上げ(里親のリクルート、研修、アセスメント、支援など包括的な里親に関連する事業)
- 助成金額:1000万円以内 補助率80%以内(10団体程度)
- 対象団体:一般財団法人、一般社団法人、公益財団法人、公益社団法人、NPO法人など法人格をもつ非営利団体
- 問合せ先:日本財団 福祉特別事業チーム
TEL:03-6229-5239 (平日9:00~17:00)
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3788>



連合・愛のキャンパ 「地域助成」

- 締切日:平成30年3月31日(土)
- 助成内容:社会貢献活動としてNGO・NPO団体などの事業・プログラムへの支援、自然災害などによる被災者に対する救援・支援を目的としており、支援対象社会貢献活動は9つ。
- 対象:連合組合員及びその家族、退職者が運営に参加している団体が行う事業・プログラムまたは地方連合会が日常的な活動で連携している団体が行う事業
- 問合せ先:地方連合会 連合島根
TEL:0852-21-8105 FAX:0852-23-4105
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3777>



浜田市 レインボーツーリズム 大交流会

- 開催日時:平成30年2月24日(土) 10:00~17:30
- 内容:全国事例に学ぶ、記念トークや3分科会に分かれ、共通テーマ・個別テーマを設け、意見交換を行います。
- 対象:島根県内の田舎ツーリズム関係者、興味のある方
- 会場:島根県立大学浜田キャンパス交流センター
(浜田市野原町2433-2)
- 参加費:無料(事前申込必要 交流会参加者は300円)
- 問合せ先:(公財)ふるさと島根定住財団(澤野)
TEL:0852-28-0690 FAX:0852-28-0692
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3720>



平成 29 年度 地域づくりオールスター祭

- 開催日時:平成30年3月4日(日) 10:45~16:30
- 内容:今年も開催!地域づくり団体、NPO法人、田舎ツーリズム実践者など幅広い分野で活躍するオールスターが大集結!地域のキーマンたちと、つながり語り合おう♪
- 会場:木田暮らしの学校(旧木田小学校)浜田市旭町木田485
- 参加費:1000円(昼食代)
- 問合せ先:(公財)ふるさと島根定住財団(地域活動支援課)
TEL:0852-28-0690 FAX:0852-28-0692
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3714>



島根社会貢献基金事業 映画上映会 さとにきたらええやん

- 開催日時:平成30年3月11日(日) 12:30開場
- 内容:日雇い労働者の街・釜ヶ崎で38年間続く子どもたちの集い場「こどもの里」。人情が色濃く残る街の人々の奮闘を描く、涙と笑いあふれるドキュメンタリー!
- 会場:松江テルサ ドームシアター (JR松江駅前)
- 参加費:無料(先着100名)
- 問合せ先:島根県環境生活総務課 NPO 活動推進室
TEL:0852-22-5096 メール:npo@pref.shimane.lg.jp
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3731>

島根で 頑張る人

暮らしやすい観光地を目指す

石畳の路地に並ぶ木造家屋、まるで箱庭のような美しい漁の風景が印象的な松江市美保関町。この地で、創業300年を迎えた旅館「福間館」の代表取締役を務める福間隆さんは、「交流を通し、受け入れ側の地域住民を元気にしたい」という、しまね田舎ツーリズムのコンセプトが大好き」と話す。旅館の他にも、もともと地域で空き家となっていた家屋を改築し、計3軒の宿泊体験施設をツーリズムの施設として登録している。

1977年には、年間87万人もの観光客が訪れた美保関。しかし、2001年には最低の35万人にまで落ち込んでいる。これに伴い、多くの旅館や飲食店などが廃業していった。

空家が増え、子どもが減っていく姿を、どうにか元気にしたいと思立ち、1993年、地域の有志で立ち上げたのが「恵美須さんの港町づくり実行委員会」だ。福間さんはこの初代の事務局となった。

福間さんたちの目指すものは、地域の住民自身が暮らしやすいまちづくり、そして地域に愛着をもつ子どもを増やすこと。観光地でありながら、観光客の増大をめざす、「外に向かった」ものではなかった。「できるだけ多くの住民に参加してもらい、地域の課題をえぐり出し、その改善策と地域の未来像を考えつけた」と当時を思い出して福間さんは語る。1年かけて作った地域のインフラ整備案を、水産庁の長官に陳情書にして提出したこともあったそうだ。買物弱者支援などの解決も設立当初から議題

としていた。

そんな福間さんたちの思いは、20年以上の活動を続けていく中で、様々な成果を生んでいる。その一つが、地域住民の集いの場「入来舎（はいらいや）」の開設だ。最高年齢85歳の女性8名からなるチームで運営をしており、地域住民のサロンとしての機能のほか、手作り惣菜の販売なども行っている。

「地域の人にとってはもちろん、運営陣にもかけがえのない生きがい創出の場となっています。また、宿泊施設を利用する外国人観光客にも必ず案内するんです。住民と交流できて喜ばれるんですよ」と福間さんは話す。福間さんの運営する施設だけでも年間600人を超える外国人観光客との交流によって、地域の人々の元気も生まれているようだ。

最近になって、もう一つの成果が生まれ始めた。若い世代の住民がリターンで帰ってきているのだ。福間さんの息子も昨年末に帰郷し、新たな滞在型宿泊施設の開業に向けて準備中。また、美保関の観光協会の事務局も若いリターン者が就任した。

「子どもたちが地元を好きになってくれるよう活動を始めたのが20年前。その頃に子どもだった世代が帰ってきて、新しいチャレンジを開始している」と嬉しそうに話す福間さん。

地域の「中の人」が元気であることを目指し、それが来訪者との豊かな交流にもつながっていく。これが、観光地美保関流のまちづくりの姿だ。(S)



恵美須さんの港町づくり実行委員会
福間 隆 さん

昭和29年美保関生まれ。関東の大学を卒業後、東京で勤務していたが、父の他界をきっかけに、宿を継ぐためにUターン。創業300年を迎える老舗旅館の12代主人。年間600人を超える外国人宿泊客を招くなど、インバウンドにも力をいれている。しまね田舎ツーリズム実践者。平成19年度、チャレンジ事業採択団体。

主な活動

旅館「福間館」の他、3軒の民泊施設の運営を行っている。平成5年発足「恵美須さんの港町づくり実行委員会」の事務局として、地域のインフラ整備計画・提言から、体験プログラムづくりまで幅広い活動をしている。また、観光遊覧船の船長も務める。



▲美保関の町並み



▲宿泊体験施設のひとつ「橋津屋」

県内 NPO 情報 H30.1.31 現在

1	県内NPO法人数	全体	281
		内認定	6
		内仮認定	1
2	新設NPO法人数		0
3	解散NPO法人数		1
4	しまね社会貢献基金登録団体数		66
5	だんだん認証レベル取得団体数	全体	42
		内レベル2	29

県民活動応援サイト SHIMANE IKIIKI WILDBO
島根いきいき広場

<https://www.shimane-ikiiki.jp/>

イベントの告知に！助成金情報の収集に！！「島根いきいき広場」をぜひご利用ください。

発行元

公益財団法人 ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

【松江事務局】

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階

TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692

E-mail: shimane@teiju.or.jp

【石見事務所】

〒697-0034 浜田市相生町1391-8 シティパルク

浜田2階 石見産業支援センター「いわみびらっと」内

TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630

E-mail: iwami@teiju.or.jp



Facebook も日々更新中！

しまね県民活動支援センター（ふるさと島根定住財団）で検索してみてください♪